

はしおか協美 議会報告



佐倉市議会議員 総務常任委員会副委員長 議会運営委員会委員
議会改革推進委員会委員、子育て推進委員会委員

議会報告 第9号
2012. 7. 01

平成24年度 6月議会閉会

平成24年度補正予算はじめ議案16件、
陳情、発議案8件が審議採決へ。
歳入歳出それぞれ、2億5891万円を増額補正
補正後の予算総額は425億8491万円

副市長の後任決まる

国交省から浦田啓充氏54歳。川崎市在住。
現職は、内閣府地域活性化推進室・地域自主戦
略交付金業務室参事官。

再び、3.11と同等もしくはそれ以上の地震が発生した場合、市庁舎内で執務中の職員の生命は果たして守られるでしょうか？職員は、市民の生命と財産を守る使命のために、災害発生時には、何が何でも生きぬき、早急に災害復旧の任務にあたるべきと考えます。耐震化の低い建物には佐倉市の頭脳である情報システムや受電設備があり、その頭脳部に被害が出た場合、情報システムも使えず、電気も止まり、窓口業務も全く出来なくなります。耐震化率が低く、老朽化がすすむ建物では、さほど大きな地震でなくても、この頭脳部の被害が発生することが考えられます。佐倉市役所周辺地域の電気の使用が出来ても、市庁舎の受電設備の被害が出れば、市庁舎だけが停電し、機能停止になることも想定出来、まさに緊急的な対策が必要です。庁舎が特殊な構造であり工事等が困難であることに加え、スピーディーな対応が必要です。

住宅用太陽光発電設備導入促進事業補助金

7万円助成/件×100件分は今後広報で募集していきます。

鎌田副市長が5/31に退任した後副市長は空席となっていました。副市長2人制を目指す市長の采配に注視していきます！

本庁舎保全事業等の補正予算

5,472万円

耐震化率の低い建物（1号館電算機室、4号館、社会福祉センター、3号館増築棟）の耐震補強設計委託料、産業振興部等事務室を草ぶえの丘へ移転するための経費。（施設改修費、引越し費、パソコンサーバー等）



今年度は、総務常任委員会、議会運営委員会の委員として、丁寧な審議を心がけ市政に皆様の声を反映し、より良い佐倉市を目指して議会活動をしてまいります。



6月定例会橋岡一般質問

6月12日に一般質問をいたしました。

市庁舎及び、受変電設備等の耐震化

問 老朽化がすすむ市庁舎は、耐震化や大規模修繕で乗り切ることが出来るか。またその結果がコスト削減につながるか？修繕、増設、新設移転について、サービスの質、コスト、資金を短期、中期、長期で比較検討をし、今回の決定が、10年後20年後の佐倉市にとっても良いものとなるべきで、行政サービスの質と耐震化や大規模改修の費用、設備構成や機能性が損なわれないよう、住民にとっての総合的なメリットを踏まえて方針を伺う。庁舎耐震化と併せ、受変電設備等、市の頭脳部にあたる情報システムや災害対策本部への非常用電源などの耐震化について伺う。

答 市庁舎の機能上の問題点を整理し、さらにコストや機能面の比較を行いながら、市民の方々が利用しやすい建物はどのようなものであるべきかを第1に考えて、耐震化対策についての方針を決定していきたいと考えている。災害復旧をスムーズに行うには、市職員の行うべき役割と併せて、建物や設備面などのハード面の確保についても重要であり設備面の対策も視野に入れて検討する。

近居に対する市の助成

問 防災時、そして高齢者見守り、介護、保育の問題を解決する上でも親子近居は重要であると考えているが、市の独自の助成について伺う。

答 他市の例を参考に、生産人口増加策となるか研究していく。

大学誘致について

問 経済や地域行事の活性化、青少年の健全育成の効果が有り、大学施設を地域の図書館・集会所・避難所などの公共施設として活用が期待出来る、大学誘致について伺う。

答 進出希望の大学があれば社会的、経済的効

果と市の財政負担を勘案し真摯に協議を行う

八社大神町名変更

問 八社大神の旧地番、井野1番地1について伺う。八社大神地は、土地の登記制度が始まった時から井野発祥の地と位置づけ、町名は『井野1』になった歴史的な経緯がありますが、井野東土地区画整理事業に伴い宮ノ台6丁目と変更されました。現在旧井野地域に住む者、あるいはその子孫に禍根を残すことがないようにしたいと考え、八社大神地を元の町名番地に戻すことを望んでいるという事実がありますが、どのようにお考えか伺う。

答 管轄の法務局に確認したところ、末梢された地番、井野1番地1を元の地番に再度使用する事は不可能であるとの事。今後とも、歴史や由緒ある町名の保存に十分配慮していく。

不妊治療に対する助成と環境整備

問 不妊治療についての施策を伺う。

答 市単独の助成は状況を見極め検討する。適切な相談窓口への道案内をすることが、市の役割と考える。ためらわずに相談できる環境づくりとして、不妊や不妊治療に関する正しい知識を、より広く周知する必要があることから、関係機関と連携し、電子媒体やリーフレットの配布、講演会等の開催し、より一層の啓発活動に努めてまいります。

犯罪抑止の防犯カメラの設置

問 県助成によるひたたくり犯罪抑止のための防犯カメラ設置の進捗状況について伺う。

答 佐倉警察署と協議し、犯罪抑止に効果的な場所を県に補助申請のための計画書を提出したところである。

はしおかきょうみ

佐倉市議会議員 **橋岡協美**

佐倉市ユーカリが丘 4-1-E3101

TEL 090-7816-7745 FAX 488-3553

ホームページ



はしおか協美

検索 クリック